



IPG500(A)

VoIPユニット

VoIPユニット 利用手引き

このたびは、IPG500(A)をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。

1	Web 保守	2
.1	概要	2
.1.1	WWW ブラウザの起動	2
.1.2	本装置への接続	7
.1.3	HTTP サーバへのログイン	8
.1.4	画面構成の説明	9
.1.5	メニュー	10
.1.6	ヘルプ	11
.1.7	ボタン説明	11
.2	使用方法	11
.2.1	ネットワーク設定	12
.2.2	IP 電話設定	13
.2.3	状態表示	15
.2.4	障害ログ表示	18
.2.5	通話ログ表示	20
.2.6	トラフィックログ表示	21
.2.7	プログラム更新	22
.2.8	ローカルプログラム更新	25
.2.9	再起動	27

1 Web 保守

この章では、Web を使用した保守について説明します。

.1 概要

Web 保守では、www ブラウザを使用して設定値の変更、確認、または本装置の動作状態を確認できます。設定に必要な www ブラウザは、フレーム表示が可能なものに限ります。(IE5.5以降)

.1.1 WWW ブラウザの起動

Microsoft Internet Explorer を起動して下さい。

起動後に、プロキシサーバ、Cookie の設定を確認します。

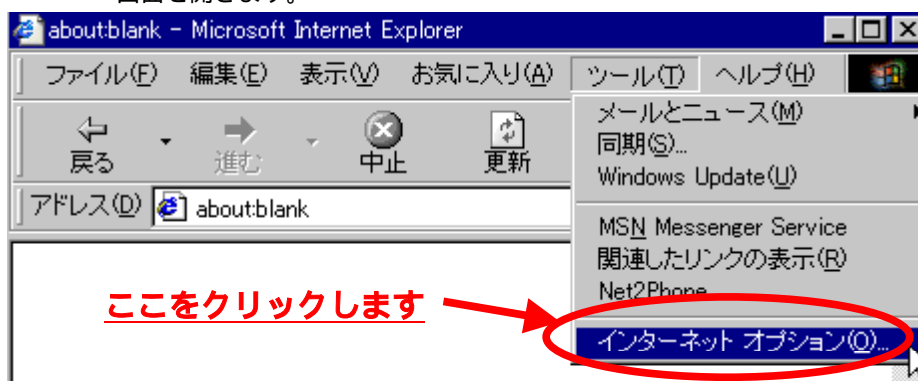
ここではバージョン 5.5 の設定方法を例に説明します。

(1) プロキシサーバの確認

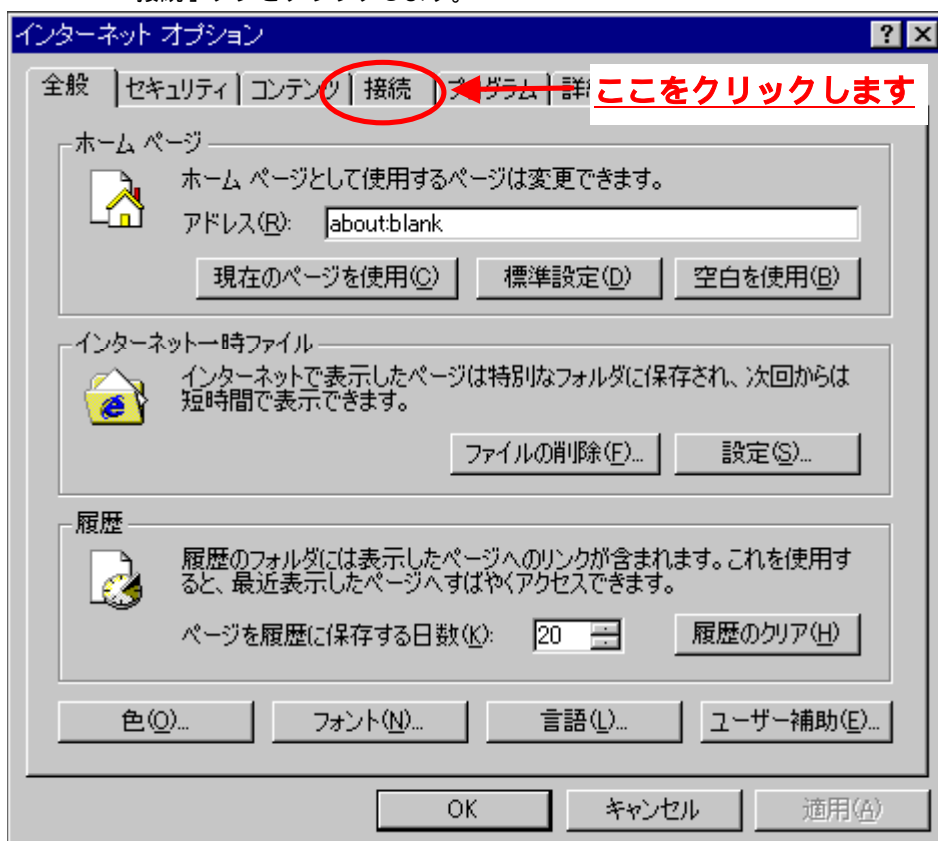
プロキシサーバは使用しない設定して下さい。プロキシサーバを使用していると正常に接続できない場合があります。

「インターネット オプション」画面を開きます。

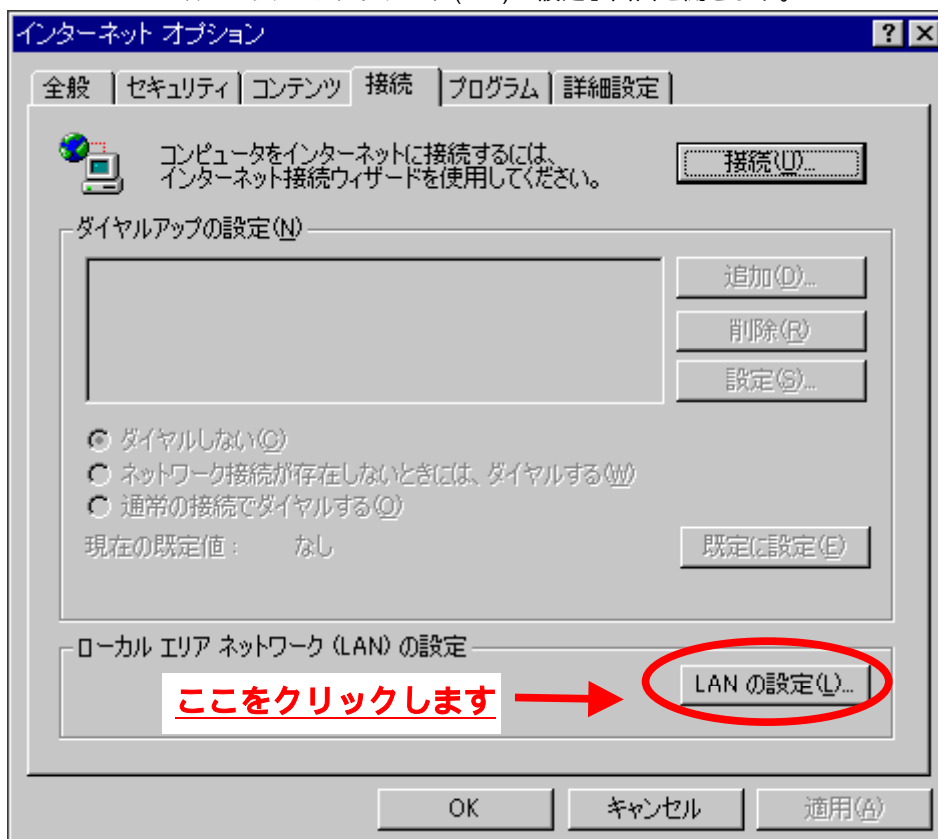
「ツール(T)」 「インターネット オプション(0)...」にて「インターネット オプション」画面を開きます。



「接続」タブをクリックします。

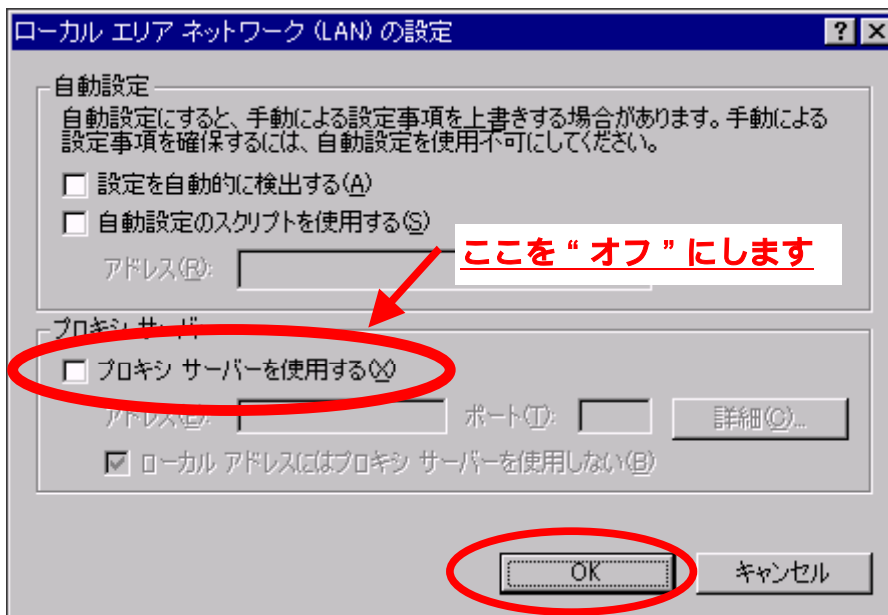


ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定」画面を開きます。



プロキシサーバの設定を確認します。

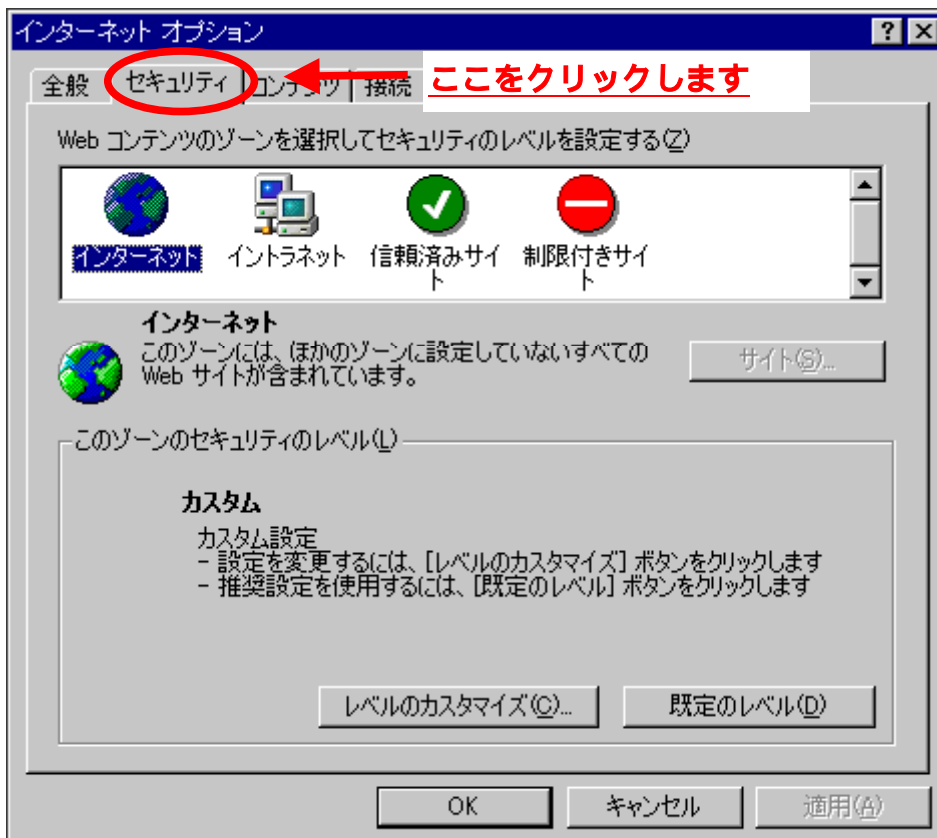
「プロキシ サーバーを使用する(X)」のチェックボックスを「オフ」にし、**OK**ボタンをクリックして下さい。



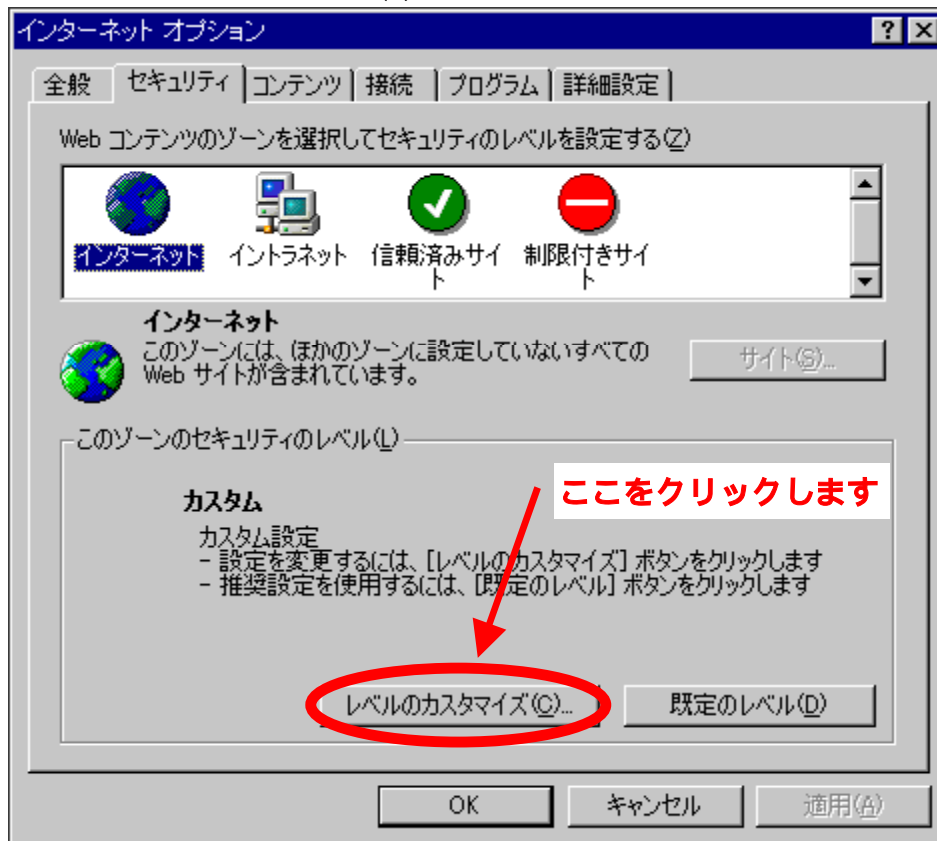
(2) JavaScript と Cookie の確認

Web 保守では、JavaScript を使用していますので、以下の手順にて JavaScript の設定を行って下さい。

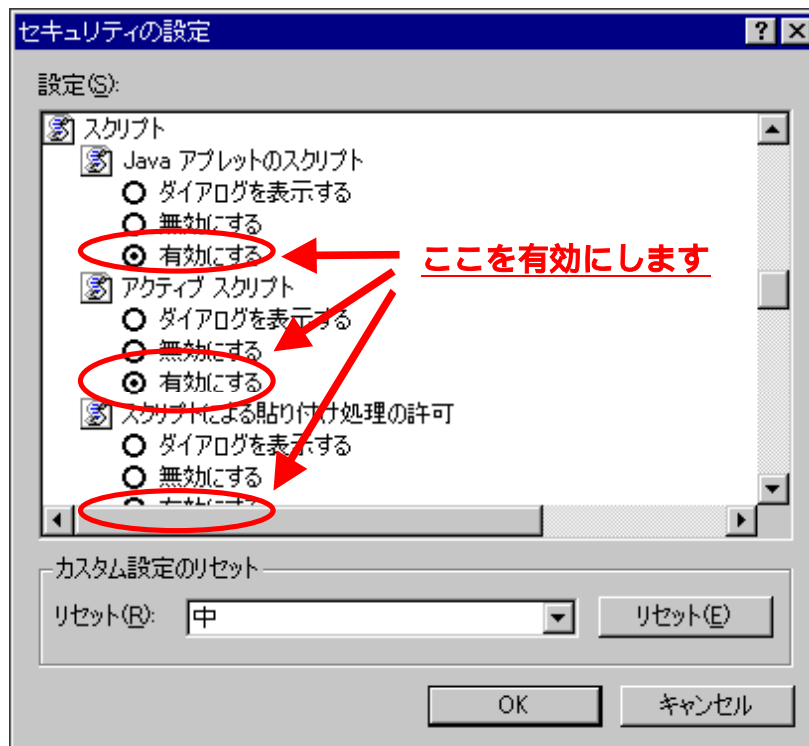
「インターネット オプション」画面で「セキュリティ」タブをクリックします。



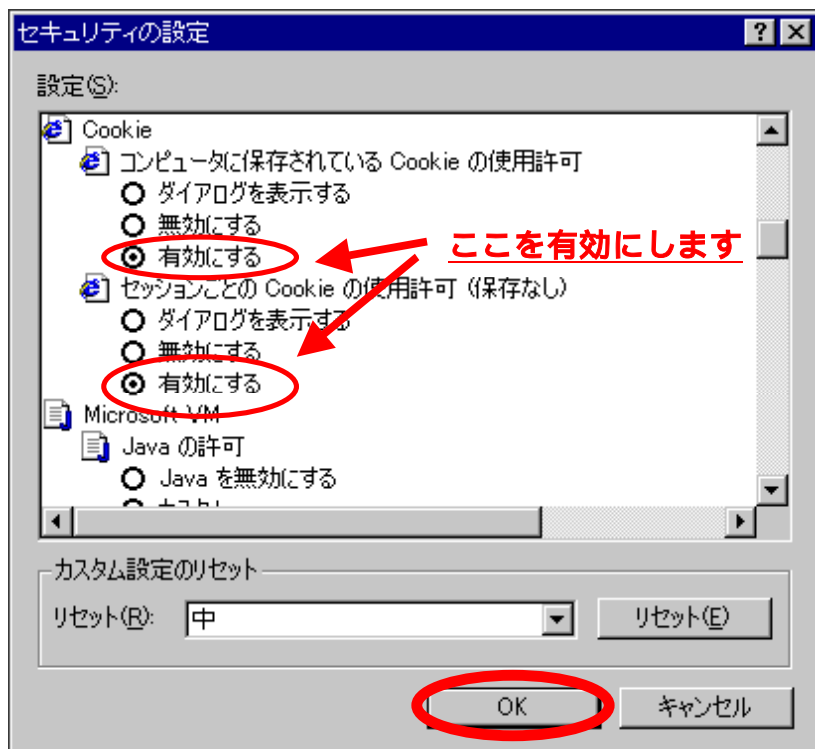
「レベルのカスタマイズ(C)...」ボタンをクリックします。



この画面の「スクリプト」配下の「Java アプレットのスクリプト」、「アクティブスクリプト」、「スクリプトによる貼付け処理の許可」の3項目を「有効にする」に設定して下さい。



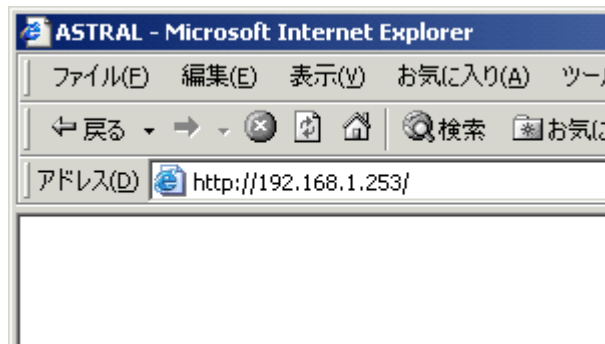
続いて Cookie の確認を行います。「Cookie」配下の「コンピュータに保存されている Cookie の使用許可」、「セッションごとの Cookie の使用許可 (保存なし)」の 2 項目を「有効にする」に設定し **OK** ボタンをクリックします。



1.2 本装置への接続

WWW ブラウザの設定を確認した後に、本装置に接続します。

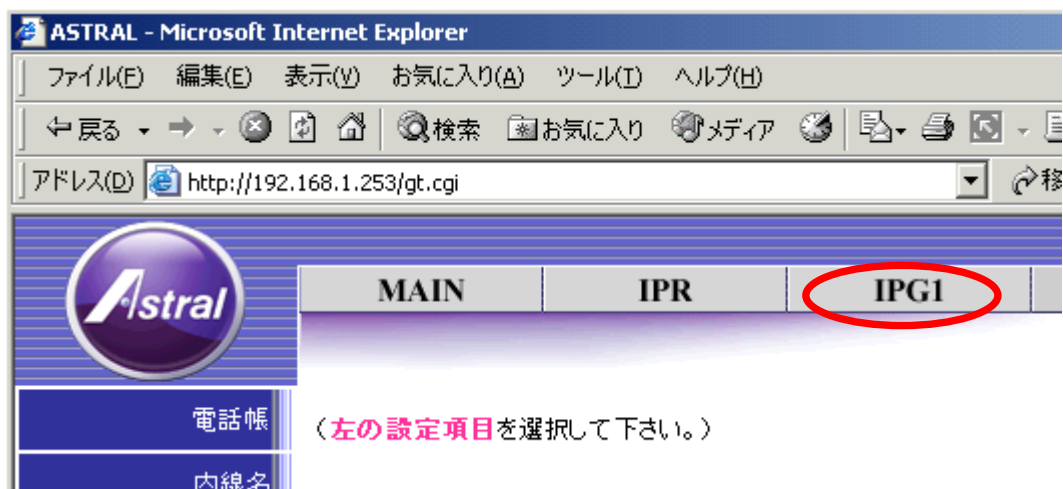
「アドレス(D)」に、本装置の IP アドレスを入力します。



「ユーザ名」、「パスワード」を入力します。入力後、「Login」をクリックします。

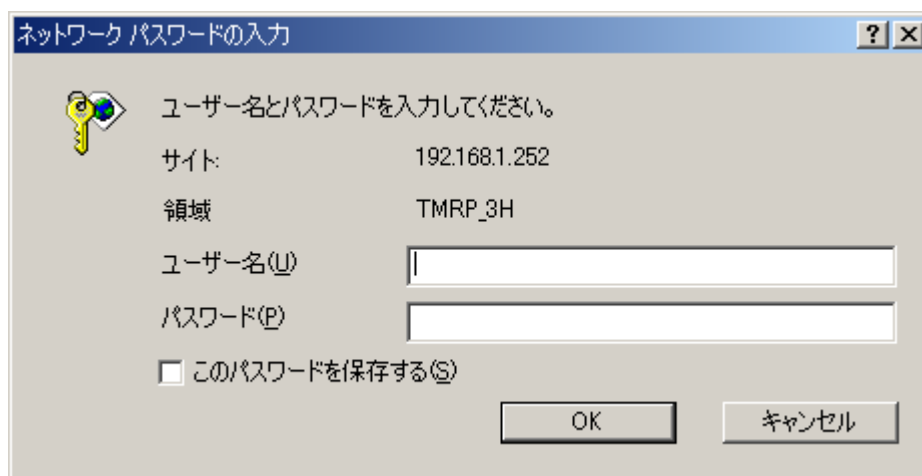


主装置起動画面の上部メニューから「IPG」をクリックします。



4.1.3 HTTP サーバへのログイン

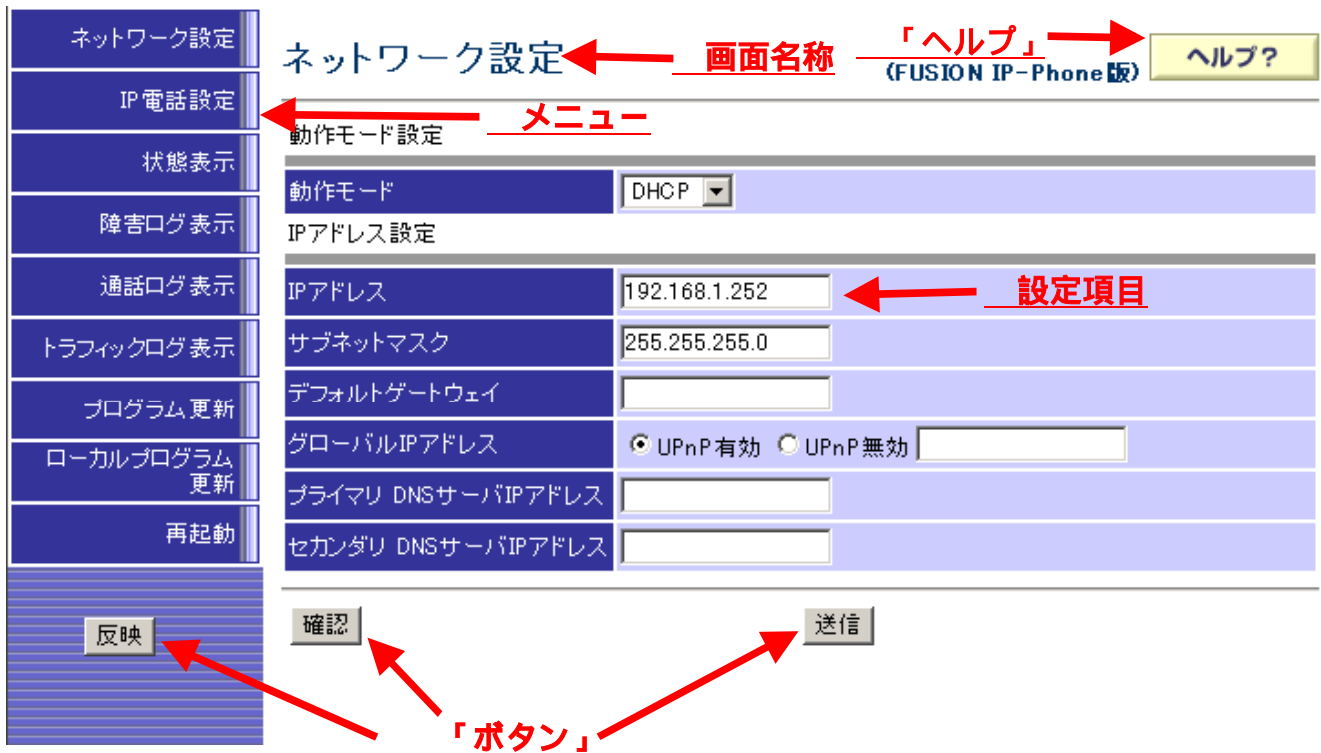
TMRP_3H に接続すると次の画面を表示します。



ユーザー名とパスワードを入力後、**OK** ボタンをクリックして下さい。ユーザー名及びパスワードは大文字、小文字を別の文字として識別します。

HTTP サーバにログインすると、4.2.1 ネットワーク設定画面を表示します。

4.1.4 画面構成の説明



メニュー : メニューを選択することで、各設定画面を表示します。

画面名称 : 各設定画面の名前を表示します。

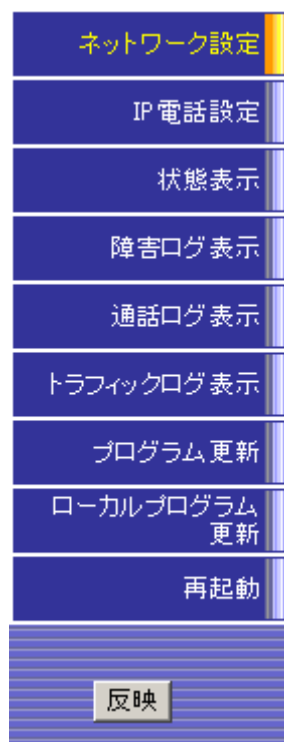
設定項目 : 各設定画面の設定項目を表示します。

ヘルプ? : ヘルプ画面を表示します。詳細は 4.1.6 ヘルプを参照して下さい。

ボタン : 確認、送信、反映ボタンの詳細は 4.1.7 ボタン説明を参照して下さい。

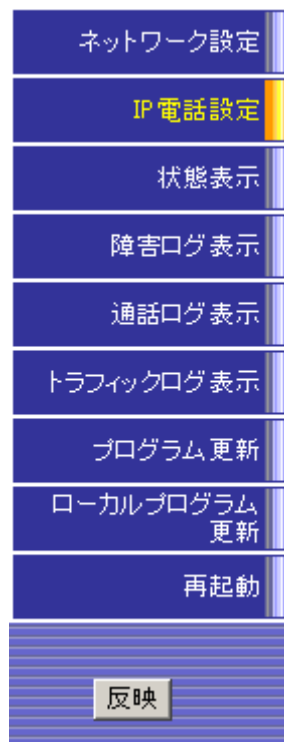
.1.5 メニュー

メニューの選択は、各設定画面の左側のメニューにマウスポインタを移動します。



メニューの上にポインタがある場合は、メニューの文字色が白から黄色に変化して、そのメニューを選択することを示します。この状態で左クリックを行うことでメニューの選択となり、選択された画面を表示します。

下図では、ポインタを「IP 電話設定」に移動させ、「IP 電話設定」の文字色が黄色に変化し、「IP 電話設定」を選択することを示しています。



この状態で左クリックすることで「IP 電話設定」の画面を表示します。

.1.6 ヘルプ

画面右上に表示されるヘルプボタンをクリックすると、別の画面で各設定画面のヘルプを表示します。



.1.7 ボタン説明

Web 保守コンソール上で使用するボタンについて説明しています。

(1) 確認 ボタン

Web 保守コンソール上で設定した内容が正しいか確認します。変更した内容が不正なときはポップアップメッセージが表示され、誤りのある項目にカーソルが移動します。正しい内容を再入力し、もう1度確認を行って下さい。

(2) 送信 ボタン

Web 保守コンソール上で設定した内容を本装置へ送信します。

確認ボタンをクリックし、正しい内容が入力されている場合に送信ボタンは有効になります。

(3) 反映 ボタン

送信ボタンのクリックにて本装置に送信した内容を、再起動を行って反映します。

.2 使用方法

Web 保守コンソールのご利用方法及び各メニューの詳細内容について説明しています。

画面構成は下表の通りです。

表 画面構成

メニュー	参照
ネットワーク設定	4.2.1「ネットワーク設定」
IP 電話設定	4.2.2「IP 電話設定」
状態表示	4.2.3「状態表示」
障害ログ表示	4.2.4「障害ログ表示」
通話ログ表示	4.2.5「通話ログ表示」
トラフィックログ表示	4.2.6「トラフィックログ表示」
プログラム更新	4.2.7「プログラム更新」
ローカルプログラム更新	4.2.8「ローカルプログラム更新」
再起動	4.2.9「再起動」

(注意!!)

Web 保守コンソールで設定を変更した場合は、Web ブラウザを閉じる前に反映ボタンをクリックし、設定内容を本装置に反映させて下さい。

.2.1 ネットワーク設定

ネットワーク設定

(FUSION IP-Phone 版)

ヘルプ?

動作モード設定

動作モード

IPアドレス設定

IPアドレス	<input type="text" value="192.168.1.252"/>
サブネットマスク	<input type="text" value="255.255.255.0"/>
デフォルトゲートウェイ	<input type="text"/>
グローバルIPアドレス	<input checked="" type="radio"/> UPnP有効 <input type="radio"/> UPnP無効 <input type="text"/>
プライマリ DNSサーバIPアドレス	<input type="text"/>
セカンダリ DNSサーバIPアドレス	<input type="text"/>

確認

送信

表 ネットワーク設定項目詳細(1/2)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
<動作モード設定>			
動作モード	動作モードを選択します。	固定 IP or DHCP	DHCP
<IP アドレス設定>			
IP アドレス	IP アドレスを設定します。 動作モードが「固定 IP」の場合有効となります。	半角文字で 0.0.0.1 ~ 255.255.255.255 (0~9、「.(ドット)」)	192.168.1.252
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。 動作モードが「固定 IP」の場合有効となります。	半角文字で 128.0.0.0 ~ 255.255.255.255 (0~9、「.(ドット)」)	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを設定します。 動作モードが「固定 IP」の場合有効となります。	半角文字で 0.0.0.1 ~ 255.255.255.255 (0~9、「.(ドット)」)	(空白)
グローバル IP アドレス	UPnP 有効/無効を選択します。	有効 or 無効	UPnP 有効
	グローバル IP アドレスを設定します。	半角文字で 0.0.0.1 ~ 255.255.255.255 (0~9、「.(ドット)」) UPnP 有効/無効が「UPnP 無効」の場合は省略できません。	(空白)
プライマリ DNS サーバ アドレス	プライマリ DNS サーバ アドレスを設定します。	半角文字で 0.0.0.1 ~ 255.255.255.255 (0~9、「.(ドット)」)	(空白)
セカンダリ DNS サーバ アドレス	セカンダリ DNS サーバ アドレスを設定します。	セカンダリ DNS サーバアドレスだけの設定はできません。	

.2.2 IP電話設定

IP電話設定

ヘルプ?

IP電話設定

市外局番

SIP設定

SIPドメイン

SIP REGISTERサーバアドレス

SIP プロキシサーバアドレス

アカウントID 1

パスワード 1

確認

アカウントID 2

パスワード 2

確認

アカウントID 3

パスワード 3

確認

アカウントID 4

パスワード 4

確認

アカウントID 5

パスワード 5

確認

アカウントID 6

パスワード 6

確認

アカウントID 7

パスワード 7

確認

アカウントID 8

パスワード 8

確認

SIPポート番号設定

自装置ポート番号

RTPポート番号(UDP受信開始)

確認

送信

表 IP 電話設定項目詳細

設定項目	説明	設定範囲	初期値
<IP 電話設定>			
市外局番	市外局番を設定します。	半角文字で「0~9」「*」「#」 (6桁以内)	(空白)
<SIP 設定>			
SIP ドメイン	SIP ドメインを設定します。	半角英数、「-」「.」(ハイフン、ドット)からなる1~63文字。 (ただし、先頭と最後、及びドットの前後は半角英数であること。)	(空白)
SIP REGISTER サーバアドレス	SIP REGISTERサーバアドレスを設定 します。	(1) IP アドレスで入力 0.0.0.1~255.255.255.255 (2)ドメイン名で入力 (半角英数、「-」「.」(ハイフン、ドット)からなる1~63 文字。)ただし、先頭と最後、 及びドットの前後は半角英 数であること。)	(空白)
SIP プロキシ サーバアドレス	SIP プロキシサーバアドレスを設 定します。	(半角英数、「-」「.」(ハイフン、ドット)からなる1~63 文字。)ただし、先頭と最後、 及びドットの前後は半角英 数であること。)	(空白)
アカウント ID	アカウント ID を設定します。	0x22「"」、0x2C「,」および0x3B 「;」を除く ASCII コード 0x21 ~0x7E の範囲で 63 文字以内	(空白)
パスワード	パスワードを設定します。	0x22「"」、0x2C「,」および0x3B 「;」を除く ASCII コード 0x21 ~0x7E の範囲で 63 文字以内	(空白)
パスワード確認	確認のため、再度「パスワード」を 設定して下さい。		
<SIP ポート番号設定>			
自動値ポート番号	SIP 通信で使用するメッセージ用 のポート番号を設定します。	1~65531 (自装置 SIP ポート番号は、RTP ポート番号の予約範囲値と重 ならないこと。)	5060
RTP ポート番号 (UDP 受信開始)	RTP/RTCP、FAX 通信のために必要な ポート番号の先頭をを設定します。	1~65510 (予約範囲は指定した RTP ポート 番号から指定した RTP ポート番 号+50 までとする。)	5004

.2.3 状態表示

状態表示

ヘルプ?

バージョン

プログラムバージョン	01.000.0000
------------	-------------

動作状態

DSP状態	正常
VoIP(1)回線状態	通話中
VoIP(2)回線状態	通話中
VoIP(3)回線状態	未使用
VoIP(4)回線状態	未使用
VoIP(5)回線状態	未使用
VoIP(6)回線状態	未使用
VoIP(7)回線状態	未使用
VoIP(8)回線状態	未使用
UPnPの状態	正常

回線状態

P1回線状態	正常
P2回線状態	異常
P3回線状態	異常

MACアドレス

MACアドレス	00:80:87:10:FF:FF
---------	-------------------

ネットワーク

IPアドレス	192.168.1.252
サブネットマスク	255.255.255.0
グローバルIPアドレス	192.168.1.252
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0
REGISTERサーバアドレス	192.168.1.100
DHCPサーバアドレス	0.0.0.0

表 状態表示項目詳細 (1/2)

設定項目	説明
<バージョン>	
プログラムバージョン	本ユニットのプログラムバージョンを表示します。

表 状態表示項目詳細 (2 / 2)

表示項目	説明
<動作状態>	
DSP の状態	信号変換制御部の状態を表示します。 「正常」 : 通常は「正常」と表示します。 「異常」 : 本装置の電源を入れなおしてください。 「起動中」 : 信号変換制御部は起動中です。
VoIP 回線状態 (1) ~ (8)	IP 電話の利用状況を表示します。 「通話可能」 : 未使用 (通話待ち) です。 「通話中」 : 通話中です。 「通話不可」 : 使用不可能です。
UPnP 状態	UPnP の状態を表示します。 「正常」 : UPnP は正常です。 「異常」 : UPnP は異常又は、起動中です。 「未使用」 : UPnP 機能は未使用です。
<ポート状態>	
P1 ~ P3 状態	P1 ~ P3 のポート状態を表示します。 「接続」 : LAN ポートは正常 (接続中) です。 「未接続」 : LAN ポートは異常 (未接続) です。
<MAC アドレス>	
MAC アドレス	本装置の MAC アドレスを表示します。
<ネットワーク>	
IP アドレス	使用中の IP アドレスです。
サブネットマスク	使用中のサブネットマスクです。
グローバル IP アドレス	使用中のグローバル IP アドレスです。
デフォルトゲートウェイ	使用中のデフォルトゲートウェイです。
REGISTER サーバアドレス	使用中の REGISTER サーバ アドレスです。
DHCP サーバ アドレス	使用中の DHCP サーバ アドレスです。 (動作モードが DHCP 以外の場合は、"0.0.0.0"を表示します。)

2.4 障害ログ表示

ログ表示



障害ログ

Error Log : There are 004 entries.

```

1 Mon Aug 11 22:50:47 2003 00(Fault) 09(SIP) 01(SIPAUTH) SEQ=01
  00000000 00000000 00000000 00000000 .....
2 Mon Aug 11 22:50:42 2003 01(Report) 07(TCPIP) 31(SNTP_OK) SEQ=00
  00000000 00000000 00000000 00000000 .....
3 Tue Aug 12 04:41:02 2003 01(Report) 07(TCPIP) 30(SNTP_START) SEQ=00
  00000000 00000000 00000000 00000000 .....
4 Mon Aug 11 22:47:24 2003 01(Report) 00(SYSTEM) 03(COMREBOOT) SEQ=00
  436F6D52 65626F6F 74202020 20202020 ComReboot
    
```

表 障害ログ表示項目詳細

表示項目	説明
<障害ログ>	
ログ件数	001 ~ 100
表示番号	1 ~ 100
記録時刻	記録時刻 : (曜日 月 日 時:分:秒 年)
分類コード	00(Fault) : 障害、01(Report) : 通知、10(Remove) : 復旧
装置番号 (略名)	00(SYSTEM)、01(MAINT)、02(LINE)、03(DSP)、04(RTP)、07(TCPIP)、09(SIP)
詳細番号 (略名)	装置コード毎の種別 : 00(POWERON)、01(SIPAUTH)、等
回路番号	障害の発生した回線番号 : SEQ=01、等 (装置単位の場合は SEQ=00)
詳細コード	バイナリコード:16byte
詳細コード	ASCII コード:16byte

障害ログは新しい順に最大 100 件表示します。

表 障害コード一覧

障害コードの意味	分類コード		障害コード				
初期値ボタン押下による初期値再開	01	Report	00	SYSTEM	01	DEFRST	00
reboot コマンドによる再開	01	Report	00	SYSTEM	03	COMREBOOT	00
L A N C ループバック試験異常	00	Fault	00	SYSTEM	08	LANCTESTNG	00 ~ 01
G K 関連データ未設定	00	Fault	00	SYSTEM	10	NONGKDATA	00
VoIP 異常	00	Fault	00	SYSTEM	14	VOIPDOWN	00
CCH 異常	00	Fault	00	SYSTEM	15	CCHDOWN	00
局データ異常	00	Fault	01	MAINTE	01	BADOFD	00
システムデータ異常	00	Fault	01	MAINTE	03	BADSYD	00
トーンデータ無し	01	Report	00	SYSTEM	0d	NONTONE	00
トーンデータ異常	01	Report	00	SYSTEM	0e	BADTONE	00
C O D E C 障害	00	Fault	02	LINE	02	CODECFLT	00 ~ 03
D S P プログラムファイル無し	00	Fault	03	DSP	01	DSPNONPG	00
D S P ダウンロードエラー	00	Fault	03	DSP	02	DSPDLERR	00
D S P 非同期エラー	00	Fault	03	DSP	03	DSPASNERR	00
音声パケット未受信	01	Fault	04	RTP	00	NONRTP	00
再開時 DHCP アドレス取得 NG	00/10	Fault/Recover	07	TCPIP	10	DHCPSTNG	00
DHCP リース期間オーバー	00/10	Fault/Recover	07	TCPIP	11	DHCPDOWN	00
運用中 DHCP 取得アドレス変更	01	Report	07	TCPIP	12	DHCPADRCH	00
運用中 DHCP アドレス取得	01	Report	07	TCPIP	13	DHCPADRGET	00
SNTP 取得開始	01	Report	07	TCPIP	30	SNTP_START	00
SNTP 取得完了	01	Report	07	TCPIP	31	SNTP_OK	00
SNTP 取得失敗	01	Report	07	TCPIP	32	SNTP_NG	00
Register サーバ障害	00/10	Fault/Recover	09	SIP	00	REGSRVNG	00
SIP 認証 NG	00	Fault	09	SIP	01	SIPAUTH	00
サーバ登録失敗	10	Recover	09	SIP	03	SRVREGFAIL	00 ~ 07
TFTP 転送エラー (送信)	01	Report	0A	CCH	00	TFTPSEDERR	00
TFTP 転送エラー (受信)	01	Report	0A	CCH	01	TFTPVERR	00

2.5 通話ログ表示

ログ表示

ヘルプ?

通話ログ

Call Log : There are 004 entries.

```

1 Mon Aug 11 14:33:06 2003 Mon Aug 11 14:33:18 2003 00 00:00:12
09220131111 SIP 003 TRM 016 Audio
05020181111 192.168.111.172 G711ulaw
0/ 0/ 0 3/ 0 1
21 0 22 0 23 0 24 0 25 3 26 0
2 Mon Aug 11 14:07:55 2003 Mon Aug 11 14:08:24 2003 00 00:00:29
09220131111 SIP 003 TRM 016 Audio
05020112222 192.168.111.172 G711ulaw
0/ 0/ 0 3/ 0 1
0 0 0 0 3 0
3 Mon Aug 11 13:50:47 2003 Mon Aug 11 13:50:54 2003 00 00:00:07
09220131111 SIP 003 ORG 016 Audio
05020181111 192.168.111.172 G711ulaw
0/ 0/ 0 3/ 0 1
0 0 0 0 3 0
4 Sat Aug 9 11:30:23 2003 Sat Aug 9 11:30:23 2003 00 00:00:00
09220131111 SIP 001 ORG 016 Audio
05020117777 192.168.111.172 G711ulaw
0/ 0/ 0 3/ 0 1
0 0 0 0 3 0
    
```

表 通話ログ表示項目詳細

表示項目	説明
<通話ログ>	
ログ件数	001 ~ 100
表示番号	1 ~ 100
発信日時	発信日時 : (曜日 月 日 時:分:秒 年)
切断日時	切断日時 : (曜日 月 日 時:分:秒 年)
通話時間	通話時間 : (日 時:分:秒)
装置内電話番号	
プロトコル種別	SIP
装置内ポート番号	
発着信識別	ORG : 発信時、TRM : 着信時
切断理由コード	
メディア情報	Audio、IP-Fax
相手先電話番号	
相手先 IP アドレス	
CODEC	G711ulaw
遅延時間 最大	
遅延時間 最小	
遅延時間 平均	
受信パケット数	
廃棄パケット数	
パケット到着ジッタ	
21 RTP 受信エラーパケット数	
22 RTP パケット (シーケンス番号) 紛失数	
23 RTP パケット (シーケンス番号) 入れ替わり数	
24 ゆらぎ吸収による削除フレーム累計数	
25 ゆらぎ吸収による無音挿入フレーム累計数	
26 ゆらぎ吸収バッファオーバーフロー累計数	

通話ログは新しい順に最大 100 件表示します。

.2.6 トラフィックログ表示

ログ表示

ヘルプ?

トラフィックログ

```
TUE Traffic Log : There are 005 entries.
1 Tue Apr 15 09:00:23 2003
 001F 0000 000A 0000 0000 0000 0000
2 Tue Apr 15 08:45:23 2003
 002E 0000 0002 0000 0000 0000 0000
3 Tue Apr 15 08:30:23 2003
 0001 0000 0000 0000 0000 0000 0000
4 Tue Apr 15 08:15:23 2003
 00F0 0000 0001 0000 0000 0000 0000
5 Tue Apr 15 08:00:23 2003
 0002 0000 0001 0000 0000 0000 0000
MON Traffic Log : There are 000 entries.
SUN Traffic Log : There are 052 entries.
1 Tue Apr 13 22:00:03 2003
 0001 0000 0001 0000 0000 0000 0000
2 Sun Apr 13 21:45:03 2003
 0000 0000 0002 0000 0000 0000 0000
3 Sun Apr 13 21:30:03 2003
 0C01 0000 0001 0000 0000 0000 0000
4 Sun Apr 13 21:15:03 2003
 00F2 0000 0005 0000 0000 0000 0000
```

表 トラフィックログ表示項目詳細

表示項目	説明
<トラフィックログ>	
曜日毎のログデータ	日:SUN、月:MON、火:TUE、水:WED、木:THU、金:FRI、土:SAT
ログ件数	001 ~ 096
表示番号	1 ~ 96
記録時刻	記録時刻 : (曜日 月 日 時:分:秒 年)
発側完了数(音声)	1
発側不完了数(音声)	1
着側完了数(音声)	1
着側不完了数(音声)	1
発側完了数(Fax)	1 (0000 固定)
発側不完了数(Fax)	1 (0000 固定)
着側完了数(Fax)	1 (0000 固定)
着側不完了数(Fax)	1 (0000 固定)

- 15分毎のトラフィック情報を集計し、16進数で表示します。
 最大値 0xFFFF まで表示し、回数が越えた場合は一律「FFFF」を表示します。
- トラフィックログは新しい順に曜日毎の最大 96 件（一週間分最大 672 件）表示します。

2.7 プログラム更新

プログラム更新ステップ1 (プログラムダウンロード)

プログラム更新

ヘルプ?

ステップ1：サーバアドレスとファイル名を入力し「ダウンロード」ボタンをクリックして下さい。

サーバアドレス

ファイル名

ダウンロード

1. ダウンロードファイルのある HTTP サーバアドレス、ファイル名を入力し「ダウンロード」ボタンをクリックします。
2. 実行中は以下の画面を表示します。しばらくお待ち下さい。

処理中...

自動的に「プログラム更新 ステップ 2」へ進みます。

◆ご注意◆
処理中は絶対に電源を切らないで下さい。

(注意!!): この間、本装置の電源を切らないで下さい。

3. 実行終了で「プログラム更新ステップ 2」画面を表示します。

HTTP サーバからプログラムを正常に取得できない場合は以下の画面を表示します。
戻るボタンをクリック (プログラム更新：ステップ1画面へ戻ります) し、入力情報を確認後再度行って下さい。

エラーが発生しました。

(プログラム情報取得エラー)

プログラム更新画面に戻り、再度プログラム更新を行って下さい。

戻る

プログラム更新ステップ2(プログラム更新)

プログラム更新

ヘルプ?

ステップ2：プログラム更新を実行し、再起動を行います

実行中は絶対に電源を切らないで下さい

実行

実行ボタンをクリックします。

通話中の場合は以下の画面を表示します。戻るボタンをクリックし、通話終了後再度ステップ1から行って下さい。

通話中

通話中のため、プログラム書き込みが行えません。

◆ご注意◆

通話終了確認後、再度プログラム更新を行って下さい。

戻る

HTTP サーバから不正なプログラムを取得した場合は以下の画面を表示します。戻るボタンをクリックし、入力情報を確認後再度ステップ1から行って下さい。

エラーが発生しました。

(プログラムダウンロードエラー)

プログラム更新画面に戻り、再度プログラム更新を行って下さい。

再度プログラムをダウンロードする必要があります。

戻る

実行中は以下の画面を表示します。しばらくお待ち下さい。(トップ画面に戻るまでの秒数はプログラム更新の内容により異なります)

463秒後にトップ画面へ戻ります。

再起動中

自動的にトップ画面へ戻ります。

◆ご注意 1◆
処理中は絶対に電源を切らないで下さい。

◆ご注意 2◆
再起動中はIP電話サービスをご利用できません。

(注意!!) : この間、本装置の電源を切らないで下さい。

4.再起動を終了すると「ネットワーク設定」画面に戻ります。

本装置のリソースが不足している場合は以下の画面を表示します。**戻る**ボタンをクリックし、再度プログラム更新を行って下さい。

エラーが発生しました。

(リソースチェックエラー)

本装置のリソースが不足しています。再起動後、再びプログラム更新を実施してください。

戻る

.2.8 ローカルプログラム更新

：プログラムをホームページからパソコンの任意のフォルダーへダウンロード後に作業して下さい。

ローカルプログラム更新ステップ1（プログラム送信）

ローカルプログラム更新

ヘルプ?

ステップ1：プログラム更新ファイルを入力して、「送信」ボタンをクリックして下さい。

プログラム更新ファイル

参照...

送信中は絶対に電源を切らないで下さい。

送信

- 1.参照ボタンをクリックして更新対象プログラムを選択して下さい。
- 2.送信ボタンをクリックして下さい。
- 3.実行終了で「ローカルプログラム更新：ステップ2」画面を表示します。

ローカルプログラム更新ステップ2（プログラム更新）

ローカルプログラム更新

ヘルプ?

ステップ2：プログラム更新を実行し、再起動を行います。

実行中は絶対に電源を切らないで下さい。

実行

- 4.実行ボタンをクリックして下さい。

通話中の場合は以下の画面を表示します。戻るボタンをクリックし、通話終了後再度ステップ1から行って下さい。

通話中

通話中のため、プログラム書き込みが行えません。

◆ご注意◆

通話終了確認後、再度プログラム更新を行って下さい。

戻る

5.実行中は以下の画面を表示します。しばらくお待ち下さい。(トップ画面に戻るまでの秒数はプログラム更新の内容により異なります。)

463秒後にトップ画面へ戻ります。

再起動中

自動的にトップ画面へ戻ります。

◆ご注意1◆
処理中は絶対に電源を切らないで下さい。

◆ご注意2◆
再起動中はIP電話サービスをご利用できません。

(注意!!) この間、装置の電源を切らないで下さい。

6.再起動を終了すると「ネットワーク設定」画面に戻ります。

本装置のリソースが不足している場合は以下の画面を表示します。**戻る**ボタンをクリックし、再度プログラム更新を行って下さい。

エラーが発生しました。

(リソースチェックエラー)

本装置のリソースが不足しています。再起動後、再度プログラム更新を行って下さい。

戻る

.2.9 再起動

再起動

ヘルプ?

本装置の再起動を実行します。

設定したデータを本装置へ反映させ、再起動を行います。
 本装置を初期設定へ戻します。

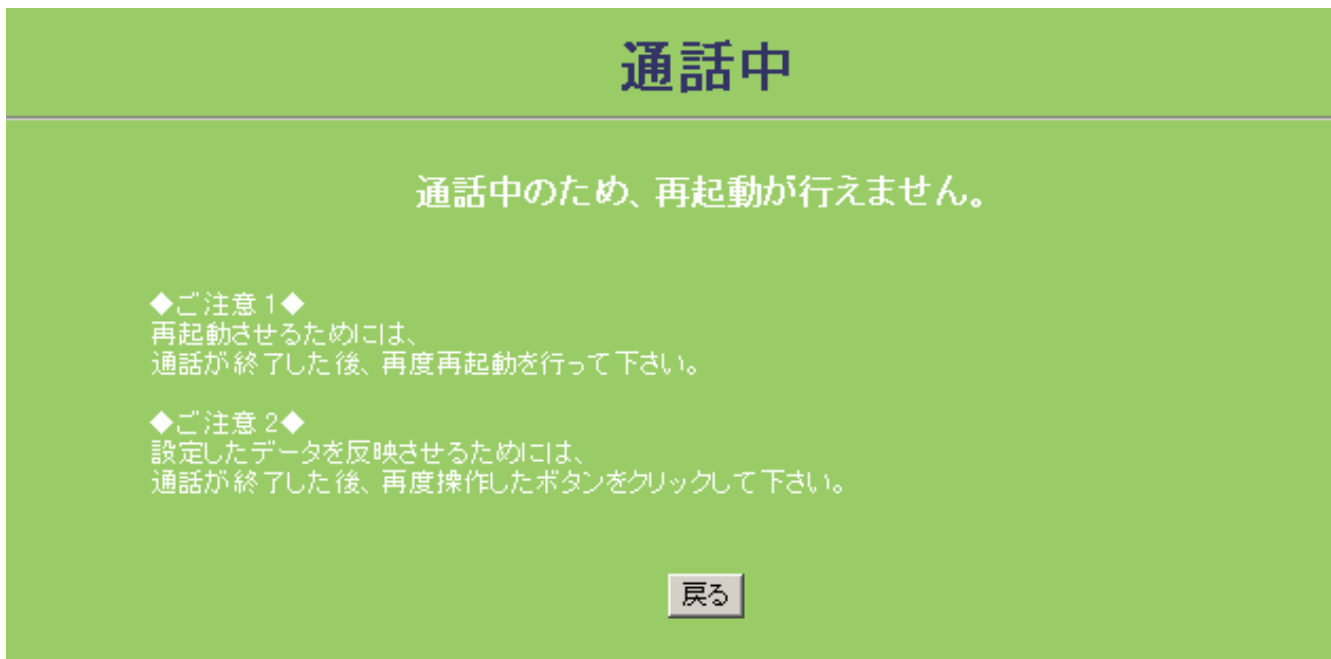
表 再起動項目詳細

設定項目	説明
再起動	設定したデータを本装置へ保存した後、再起動を行います。
初期設定	本装置を初期設定へ戻します。 (注意!!) 設定したデータはすべて失われます。

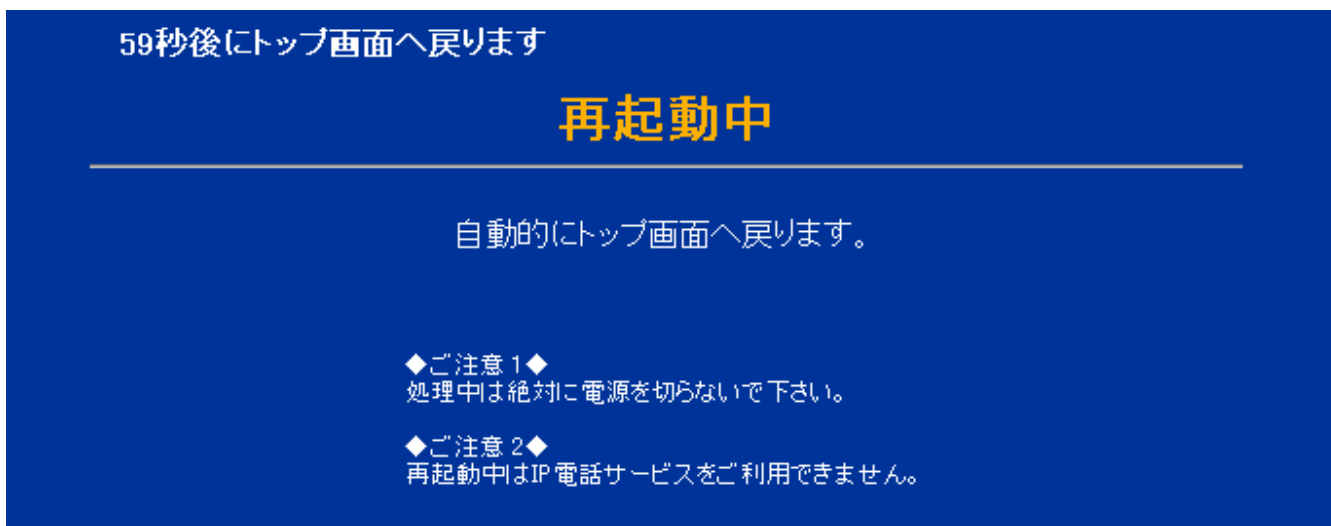
ご利用方法

再起動、**初期設定**、いずれかのボタンをクリックします。

通話中の場合は以下の画面を表示します。**戻る**ボタンをクリックし、通話終了後再度行って下さい。



(1) **再起動**、**初期設定** ボタンをクリックした場合
実行中は以下の画面を表示します。しばらくお待ち下さい。



(注意!!) この間、装置の電源を切らないで下さい。

再起動を終了すると「ネットワーク設定」画面に戻ります。

株式会社 田村電機製作所

本社 〒153-8923 東京都目黒区下目黒 2-2-3

この資料の内容は、平成 15 年 12 月現在のものです。

お問い合わせ、ご用命は・・・・・・・・

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	

673BT	03Z-1	Z
-------	-------	---

4278066200